運用報告書
（全体版）

第４期（決算日 2026年８月20日）
計算期間（2025年８月21日～2026年８月20日）

フィデリティ・グロース・オポチュニティ・ファンド

Aコース（為替ヘッジあり）／
Bコース（為替ヘッジなし）

受益者のみなさまへ

毎々、格別のお引き立てにあずかり、厚くお礼申し上げます。
さて、「フィデリティ・グロース・オポチュニティ・ファンド Aコース（為替ヘッジあり）」と「フィデリティ・グロース・オポチュニティ・ファンド Bコース（為替ヘッジなし）」は、第４期の決算を行いました。当ファンドは、世界（除く日本）の金融商品取引所に上場されている株式に投資を行い、投資信託財産の成長を図ることを目的として運用を行いました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。
今後とも一層のご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

	Aコース（為替ヘッジあり）	Bコース（為替ヘッジなし）
商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	原則として無期限（2023年3月29日設定）	
運用方針	●フィデリティ・グロース・オポチュニティ・マザーファンド受益証券への投資を通じて、世界（除く日本）の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）されている企業の株式を主要な投資対象とし、投資信託財産の成長を図ることを目的として運用を行ないます。 ●企業の成長性や業績に対する株価の割安度に着目し、運用成果の向上を目指します。 ●FIAM LLCに、運用の指図に関する権限を委託します。	
主要運用対象	ベビーファンド	フィデリティ・グロース・オポチュニティ・マザーファンド受益証券を主要な投資対象とします。
	マザーファンド	世界（除く日本）の金融商品取引所に上場されている株式を主要な投資対象とします。
組入制限	ベビーファンド	株式への実質投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
	マザーファンド	株式への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	毎決算時（原則８月20日。同日が休業日の場合は翌営業日。）に、原則として以下の収益分配方針に基づき分配を行います。 ●分配対象額の範囲は、繰越分を含めた利子・配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。 ●収益分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、必ず分配を行うものではありません。 ●留保益の運用については特に制限を設けず、委託会社の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。	

〈お問合せ先〉

フィデリティ投信株式会社　カスタマー・コミュニケーション部
東京都港区六本木七丁目７番７号　TRI-SEVEN ROPPONGI
ナビダイヤル 0570-051-104
受付時間：営業日の午前９時～午後５時
固定電話、携帯電話からお問い合わせいただけます。
国際電話、一部のIP電話からはご利用いただけません。
ホームページ https://www.fidelity.co.jp/

お客様の口座内容などに関するご照会は、お申し込みされた販売会社にお尋ねください。

フィデリティ投信株式会社

Fidelity INTERNATIONAL

≪フィデリティ・グロース・オポチュニティ・ファンド　Aコース（為替ヘッジあり）≫

■設定以来の運用実績

決算期	基準価額			（参考指数）※		株式組入比率等	株式先物比率	投資証券組入比率	純資産総額
	（分配落）	税込分配金	期中騰落率	S&P 500（税引前配当金込／円ヘッジ指数）	期中騰落率				
（設定日）	円	円	%		%	%	%	%	百万円
2023年３月29日	10,000	－	－	6,404.74	－	－	－	－	128
１期（2023年８月21日）	11,079	0	10.8	6,976.76	8.9	102.7	－	－	3,863
２期（2024年８月20日）	14,811	0	33.7	8,457.00	21.2	93.6	－	－	6,450
３期（2025年８月20日）	18,041	0	21.8	9,359.77	10.7	100.6	－	0.3	13,103
４期（2026年８月20日）	20,354	0	12.8	10,930.54	16.8	95.6	－	－	15,105

※当ファンドは、ベンチマークを設定していません。参考指数としてS&P 500（税引前配当金込／円ヘッジ指数）を記載しております。
S&P 500®指数は、ニューヨーク証券取引所、NASDAQに上場している米国の主要産業を代表する500社により構成される米国株の株価指数です。S&P 500®（「当指数」）は、S&P Globalの一部門であるS&P Dow Jones Indices LLC（「SPDJI」）の商品で、フィデリティ投信株式会社に対して使用許諾が与えられています。フィデリティ・グロース・オポチュニティ・ファンド　Aコース（為替ヘッジあり）（以下「本商品」）はSPDJIおよびその関連会社により支持、推奨、販売または販売促進されているものではなく、本商品への投資の妥当性についていかなる表明も行なっておらず、当指数の誤り、欠落または遅延について責任を負いません。
（注１）当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「株式組入比率等」「株式先物比率」「投資証券組入比率」は実質比率を記載しております。
（注２）設定日の基準価額は当初設定価額を、純資産総額は当初設定元本を記載しています。
（注３）（設定日）参考指数はファンド設定日前営業日（2023年３月28日）の値です。
（注４）新株予約権証券の組入がある場合には、「株式組入比率等」に含みます。
（注５）株式先物比率＝買建比率－売建比率

■当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		（参考指数）		株式組入比率等	株式先物比率	投資証券組入比率
		騰落率	S&P 500（税引前配当金込／円ヘッジ指数）	騰落率			
（期首）	円	%		%	%	%	%
2025年８月20日	18,041	－	9,359.77	－	100.6	－	0.3
８月末	18,464	2.3	9,445.76	0.9	98.4	－	0.3
９月末	18,923	4.9	9,760.77	4.3	98.7	－	0.1
10月末	19,305	7.0	9,970.01	6.5	99.4	－	0.1
11月末	18,884	4.7	9,964.98	6.5	96.6	－	0.1
12月末	19,097	5.9	10,010.50	7.0	98.1	－	0.1
2026年１月末	18,957	5.1	10,052.37	7.4	95.5	－	0.1
２月末	18,118	0.4	9,949.04	6.3	99.9	－	－
３月末	15,959	△11.5	9,416.56	0.6	99.5	－	－
４月末	19,579	8.5	10,358.11	10.7	98.9	－	－
５月末	21,498	19.2	10,889.47	16.3	98.5	－	－
６月末	21,178	17.4	10,757.22	14.9	98.8	－	－
７月末	19,657	9.0	10,722.64	14.6	96.9	－	－
（期末）							
2026年８月20日	20,354	12.8	10,930.54	16.8	95.6	－	－

（注）騰落率は期首比です。

≪フィデリティ・グロース・オポチュニティ・ファンド　Bコース（為替ヘッジなし）≫

■設定以来の運用実績

決算期	基準価額			（参考指数）※		株式組入比率等	株式先物比率	投資証券組入比率	純資産総額
	（分配落）	税込分配金	期中騰落率	S&P 500（税引前配当金込／円ベース）	期中騰落率				
（設定日）	円	円	%		%	%	%	%	百万円
2023年３月29日	10,000	－	－	1,031,087.74	－	－	－	－	569
１期（2023年８月21日）	12,537	0	25.4	1,278,766.92	24.0	99.4	－	－	8,451
２期（2024年８月20日）	17,929	0	43.0	1,663,643.69	30.1	99.8	－	－	57,431
３期（2025年８月20日）	22,863	0	27.5	1,942,906.26	16.8	99.6	－	0.3	228,776
４期（2026年８月20日）	28,827	0	26.1	2,519,913.84	29.7	98.1	－	－	577,942

※当ファンドは、ベンチマークを設定していません。参考指数としてS&P 500（税引前配当金込／円ベース）を記載しております。
S&P 500®指数は、ニューヨーク証券取引所、NASDAQに上場している米国の主要産業を代表する500社により構成される米国株の株価指数です。S&P 500®（「当指数」）は、S&P Globalの一部門であるS&P Dow Jones Indices LLC（「SPDJI」）の商品で、フィデリティ投信株式会社に対して使用許諾が与えられています。フィデリティ・グロース・オポチュニティ・ファンド　Bコース（為替ヘッジなし）（以下「本商品」）はSPDJIおよびその関連会社により支持、推奨、販売または販売促進されているものではなく、本商品への投資の妥当性についていかなる表明も行なっておらず、当指数の誤り、欠落または遅延について責任を負いません。
S&P 500（税引前配当金込／円ベース）は、現地通貨ベース指数から税引前配当金込指数を計算したものを株式会社三菱ＵＦＪ銀行が発表する換算レートをもとに委託会社が算出したものです。
（注１）当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「株式組入比率等」「株式先物比率」「投資証券組入比率」は実質比率を記載しております。
（注２）設定日の基準価額は当初設定価額を、純資産総額は当初設定元本を記載しています。
（注３）（設定日）参考指数はファンド設定日前営業日（2023年３月28日）の値です。
（注４）新株予約権証券の組入がある場合には、「株式組入比率等」に含みます。
（注５）株式先物比率＝買建比率－売建比率

■当期中の基準価額と市況等の推移

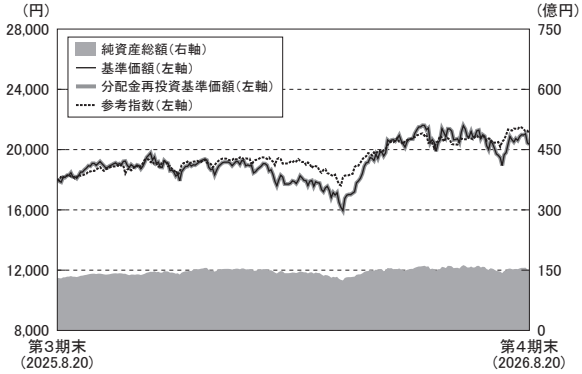
年月日	基準価額		（参考指数）		株式組入比率等	株式先物比率	投資証券組入比率
		騰落率	S&P 500（税引前配当金込／円ベース）	騰落率			
（期首）	円	%		%	%	%	%
2025年８月20日	22,863	－	1,942,906.26	－	99.6	－	0.3
８月末	23,294	1.9	1,952,458.00	0.5	98.6	－	0.3
９月末	24,281	6.2	2,050,720.47	5.5	97.4	－	0.1
10月末	25,724	12.5	2,172,320.57	11.8	98.2	－	0.1
11月末	25,670	12.3	2,213,397.41	13.9	96.9	－	0.1
12月末	26,019	13.8	2,229,996.52	14.8	97.5	－	0.1
2026年１月末	25,459	11.4	2,204,261.83	13.5	98.2	－	0.1
２月末	24,701	8.0	2,218,117.54	14.2	98.4	－	－
３月末	22,452	△1.8	2,162,721.48	11.3	99.3	－	－
４月末	27,726	21.3	2,397,270.96	23.4	97.9	－	－
５月末	30,344	32.7	2,507,712.74	29.1	98.2	－	－
６月末	30,536	33.6	2,530,581.72	30.2	98.1	－	－
７月末	28,153	23.1	2,502,968.06	28.8	98.1	－	－
（期末）							
2026年８月20日	28,827	26.1	2,519,913.84	29.7	98.1	－	－

（注）騰落率は期首比です。

■運用経過の説明

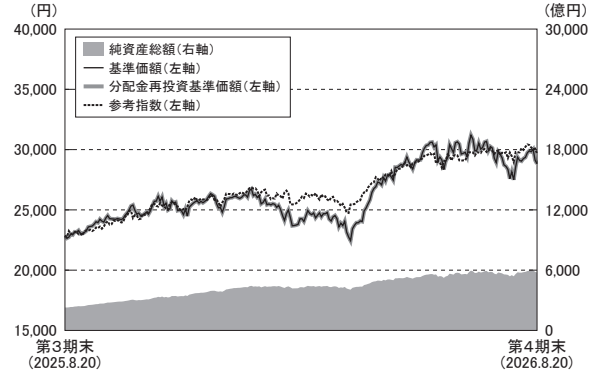
●基準価額等の推移

Aコース（為替ヘッジあり）



第４期首：18,041円
第４期末：20,354円（既払分配金0円）
騰　落　率：12.8％（分配金再投資ベース）

Bコース（為替ヘッジなし）



第４期首：22,863円
第４期末：28,827円（既払分配金0円）
騰　落　率：26.1％（分配金再投資ベース）

（注）分配金再投資基準価額および参考指数は、2025年８月20日の値をファンドの基準価額と同一になるように指数化しています。

＊分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
＊分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客様の損益の状況を示すものではありません。

※Aコース（為替ヘッジあり）の参考指数は「S&P 500（税引前配当金込／円ヘッジ指数）」、Bコース（為替ヘッジなし）の参考指数は「S&P 500（税引前配当金込／円ベース）」です。

●基準価額の主な変動要因

当期の当ファンドの騰落率は、Aコース（為替ヘッジあり）が＋12.8％、Bコース（為替ヘッジなし）が＋26.1％でした。
当ファンドは、フィデリティ・グロース・オポチュニティ・マザーファンド受益証券を組入れることにより実質的な運用を当該マザーファンドにおいて行っております。
＜プラス要因＞
株式相場が上昇したこと。
Bコース（為替ヘッジなし）については、米ドル／円相場が円安・米ドル高となったこと。
＜マイナス要因＞
特になし。

●投資環境

期初から10月末にかけては、インフレや景気減速への懸念が意識されたものの、米連邦準備制度理事会（FRB）による利下げや企業業績の堅調な推移を背景に、株式市場は上昇しました。AI関連需要の拡大や企業間提携、生成AIを巡る積極的な投資計画なども相場を支え、特に大型成長株やテクノロジー関連銘柄が市場をけん引しました。11月から12月にかけては、AI関連企業による巨額投資の回収可能性に対する懸念から一時的に軟調な局面も見られましたが、連邦政府閉鎖の収束や追加利下げ期待の高まりが下支えとなり、底堅く推移しました。2026年１月は、堅調な景気や企業業績を背景に上昇しましたが、２月から３月にかけては、関税政策を巡る不透明感や中東情勢の悪化に伴う原油高、インフレ再燃への警戒感を背景に下落しました。特に、イラン情勢を巡る地政学リスクの高まりが投資家心理を悪化させ、市場の重石となりました。その後４月から５月にかけては、米国とイランの停戦合意による地政学リスクの後退に加え、半導体やデータストレージ企業を中心とした好決算、AIインフラ投資拡大への期待などを背景に大きく上昇しました。６月から７月にかけては、半導体を中心とするAI関連銘柄の急上昇が一服し、米国株式は軟調に推移しました。年初来相場をけん引してきた半導体やメモリー関連株は、中国系企業の台頭やAI投資の収益性に対する懸念が重石となったほか、利益確定売りの動きなどから下落しました。一方で、好決算を発表したソフトウェア関連株には買いが集まるなど、テクノロジー関連銘柄の中でも明暗が分かれました。８月から期末にかけては、AIの活用で成長が期待される企業や好決算を発表したソフトウェア関連銘柄には買いが集まりました。一方で、中東情勢の緊迫化や長期金利の上昇は相場全体の重石となりました。その結果、主要株価指数は上昇したものの、セクター間や銘柄間でパフォーマンス格差がみられる展開となりました。

●ポートフォリオ

当ファンドは、フィデリティ・グロース・オポチュニティ・マザーファンド受益証券を通じて投資をしております。

当ファンドは、主として世界（除く日本）の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）されている企業の株式に投資を行い、投資信託財産の成長を図ることを目的として運用を行います。企業の成長性や業績に対する株価の割安度に着目し、運用成果の向上を目指します。個別銘柄選択にあたっては、世界の主要拠点のアナリストによる徹底的な企業分析や直接面談による調査を活かした「ボトム・アップ・アプローチ」により、魅力的な投資機会の発掘に注力します。

当期において、当ファンドは上記方針に沿った運用を行いました。なお、当ファンドにおける組入上位10業種の比率は以下の通りとなりました。

組入上位10業種

前期末

	業種	比率
1	メディア・娯楽	21.6%
2	半導体・半導体製造装置	20.2
3	ソフトウェア・サービス	14.8
4	一般消費財・サービス流通・小売り	11.4
5	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	8.2
6	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	3.7
7	金融サービス	3.7
8	資本財	3.6
9	電気通信サービス	2.3
10	公益事業	2.2

当期末

	業種	比率
1	半導体・半導体製造装置	29.0%
2	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	16.8
3	メディア・娯楽	15.8
4	ソフトウェア・サービス	10.6
5	一般消費財・サービス流通・小売り	8.5
6	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	5.5
7	資本財	2.7
8	金融サービス	2.4
9	電気通信サービス	2.2
10	運輸	1.4

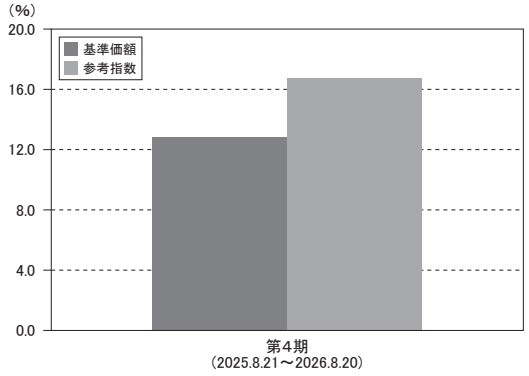
（注）「比率」欄は、マザーファンドの純資産総額に対する割合です。

●ベンチマークとの差異

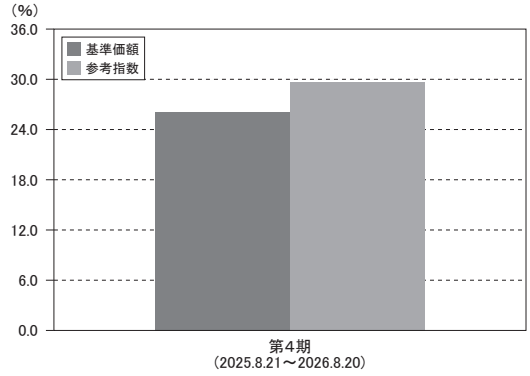
当ファンドは、ベンチマークを設定していません。以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

当ファンドの基準価額と参考指数の対比（期別騰落率）

Aコース（為替ヘッジあり）



Bコース（為替ヘッジなし）



（注）基準価額の騰落率は、税引前の分配金を分配時に再投資したものとみなして計算しています。

※Aコース（為替ヘッジあり）の参考指数は「S&P 500（税引前配当金込／円ヘッジ指数）」、Bコース（為替ヘッジなし）の参考指数は「S&P 500（税引前配当金込／円ベース）」です。

■分配金

Aコース（為替ヘッジあり）

当期の分配金は、長期的な投資信託財産の成長を追求する観点から無分配とさせていただきました。また、収益分配に充てなかった利益につきましては投資信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

●分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり・税引前）

項目		第4期 2025年8月21日～2026年8月20日
当期分配金		0
	（対基準価額比率）	－%
	当期の収益	－
	当期の収益以外	－
翌期繰越分配対象額		10,354

Bコース（為替ヘッジなし）

当期の分配金は、長期的な投資信託財産の成長を追求する観点から無分配とさせていただきました。また、収益分配に充てなかった利益につきましては投資信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

●分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり・税引前）

項目		第4期 2025年8月21日～2026年8月20日
当期分配金		0
	（対基準価額比率）	－%
	当期の収益	－
	当期の収益以外	－
翌期繰越分配対象額		18,826

＊「当期の収益」および「当期の収益以外」は円未満切捨てのため、合計額が「当期分配金」と一致しない場合があります。
＊当期分配金の「対基準価額比率」は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。
＊投資信託の計理上、「翌期繰越分配対象額」が当該決算期末日時点の基準価額を上回ることがありますが、実際には基準価額を超えて分配金が支払われることはありません。

■今後の運用方針

当ファンドにつきましては、引き続きフィデリティ・グロース・オポチュニティ・マザーファンド受益証券を組入れることにより、実質的な運用を当該マザーファンドにて行います。

世界のマクロ経済では、地政学リスクやインフレ圧力への警戒感が続く中、AI関連を中心とした投資需要は引き続き堅調です。そのような環境下で、株式市場ではAI関連銘柄を中心に利益確定売りや選別的な動きが見られる一方、企業業績は総じて底堅く推移しており、市場全体を支える要因となっています。今後もAI関連投資がどの程度業績やキャッシュフローの成長につながるかという点が、個別企業の評価を左右する重要なポイントになると考えます。また、AIの浸透による既存のビジネスモデルへの影響には不透明感が残る状況です。こうした不透明感のある環境においても、経験と実行力のある経営陣、強固な財務基盤、優れたビジネスモデルを備える企業は、環境変化に適応して高い成長を遂げると期待できます。引き続き個別銘柄の調査分析を徹底することで、成長力の高い企業を選別し、長期的な運用成果の達成を目指します。

≪フィデリティ・グロース・オポチュニティ・ファンド　Aコース（為替ヘッジあり）≫

■１万口（元本10,000円）当たりの費用明細

項目	第4期 2025年8月21日～2026年8月20日		項目の概要
	金額	比率	
(a)信託報酬	316円	1.644%	(a)信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は19,209円です。
（投信会社）	(156)	(0.811)	委託した資金の運用の対価
（販売会社）	(156)	(0.811)	購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理及び事務手続き等の対価
（受託会社）	(4)	(0.022)	運用財産の保管・管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b)売買委託手数料	3	0.018	(b)売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数
（株式）	(3)	(0.018)	
（投資証券）	(0)	(0.000)	売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c)有価証券取引税	－	－	(c)有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d)その他費用	4	0.023	(d)その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
（保管費用）	(1)	(0.007)	保管費用は、有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等のために、海外における保管銀行等に支払う費用。また、信託事務の諸費用等が含まれます。
（監査費用）	(2)	(0.011)	監査費用は、ファンドの監査人等に対する報酬及び費用
（その他）	(1)	(0.006)	その他には、法定書類等（有価証券届出書、目論見書、運用報告書等）の作成、印刷、提出等に係る費用や法律顧問、税務顧問に対する報酬及び費用等が含まれます。
合計	324	1.685	

（注1）期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税及びその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

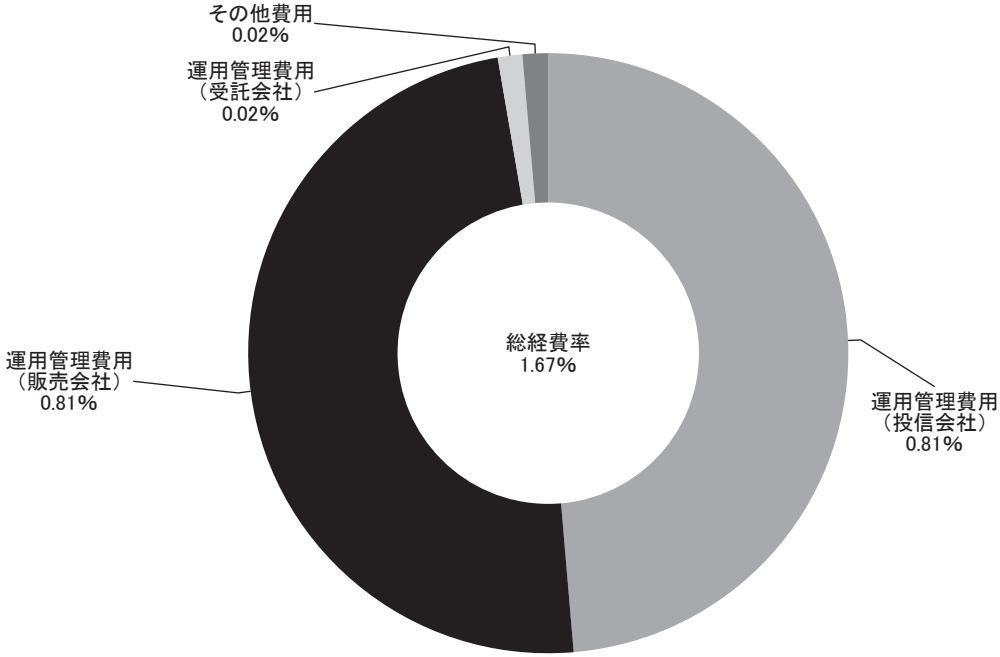
（注2）「金額」欄は、各項目毎に円未満を四捨五入しています。

（注3）「比率」欄は、1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

（参考情報）

●総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（１口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.67%です。



（注1）1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
（注2）各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。
（注3）その他費用には、保管費用、監査費用以外に法定書類等（有価証券届出書、目論見書、運用報告書等）の作成、印刷、提出等に係る費用や法律顧問、税務顧問に対する報酬及び費用等が含まれます。
（注4）各比率は、年率換算した値です。
（注5）上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■親投資信託受益証券の設定、解約状況（2025年８月21日から2026年８月20日まで）

	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
	千口	千円	千口	千円
フィデリティ・グロース・オポチュニティ・マザーファンド	1,416,621	3,832,040	2,155,040	5,859,704

（注）金額の単位未満は切捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期
	フィデリティ・グロース・オポチュニティ・マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	2,941,111,650千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	1,248,660,858千円
(c) 売買高比率(a)／(b)	2.35

（注１）売買高比率は小数点以下２位未満切捨て。
（注２）期中の株式売買金額には、増資、配当株式等は含まれておりません。なお、単位未満は切捨て。
（注３）期中の平均組入株式時価総額は、月末に残高がない月数を除いた単純平均とし、単位未満は切捨て。
（注４）外貨建株式の邦貨換算は、期中の株式売買金額、期中の平均組入株式時価総額とも各月末(決算日の属する月については決算日)の仲値で換算した邦貨金額の合計です。

■利害関係人との取引状況等（2025年８月21日から2026年８月20日まで）

期中における当ファンドに係る利害関係人との取引はありません。

（注）利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第１項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細（2026年８月20日現在）

●親投資信託残高

種類	期首(前期末)	当期末	
	口数	口数	評価額
	千口	千口	千円
フィデリティ・グロース・オポチュニティ・マザーファンド	5,582,366	4,843,947	14,724,631

（注）評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成（2026年８月20日現在）

項目	当期末	
	評価額	比率
	千円	%
フィデリティ・グロース・オポチュニティ・マザーファンド	14,724,631	96.6
コール・ローン等、その他	516,555	3.4
投資信託財産総額	15,241,187	100.0

（注１）外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。
なお、８月20日における邦貨換算レートは１アメリカ・ドル＝158.48円です。
（注２）フィデリティ・グロース・オポチュニティ・マザーファンドにおいて、当期末における外貨建資産(1,891,796,489千円)の投資信託財産総額(1,901,555,439千円)に対する比率は、99.5%です。
（注３）評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

（2026年８月20日現在）

項目	当期末
	円
(A) 資産	29,971,138,186
コール・ローン等	1,377,108
フィデリティ・グロース・オポチュニティ・マザーファンド(評価額)	14,724,631,890
未収入金	15,245,129,188
(B) 負債	14,865,857,900
未払金	14,741,775,283
未払解約金	1,377,108
未払信託報酬	121,575,669
その他未払費用	1,129,840
(C) 純資産総額(A－B)	15,105,280,286
元本	7,421,283,017
次期繰越損益金	7,683,997,269
(D) 受益権総口数	7,421,283,017口
１万口当り基準価額(C／D)	20,354円

（注１）当期における期首元本額7,263,537,332円、期中追加設定元本額2,018,205,170円、期中一部解約元本額1,860,459,485円です。

（注２）上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の６第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

■損益の状況

当期　自2025年８月21日　至2026年８月20日

項目	当期
	円
(A) 有価証券売買損益	1,736,985,333
売買益	4,593,034,907
売買損	△2,856,049,574
(B) 信託報酬等	△244,032,988
(C) 当期損益金(A＋B)	1,492,952,345
(D) 前期繰越損益金	2,375,196,954
(E) 追加信託差損益金	3,815,847,970
(配当等相当額)	(1,788,240,091)
(売買損益相当額)	(2,027,607,879)
(F) 合計(C＋D＋E)	7,683,997,269
次期繰越損益金(F)	7,683,997,269
追加信託差損益金	3,815,847,970
(配当等相当額)	(1,789,065,555)
(売買損益相当額)	(2,026,782,415)
分配準備積立金	3,868,149,299

（注１）**(A)有価証券売買損益**は期末の評価換えによるものを含みます。

（注２）**(B)信託報酬等**には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

（注３）**(E)追加信託差損益金**とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

（注４）信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するために要する費用として、純資産総額に対して年0.31%以内の率を乗じて得た額を委託者報酬の中から支弁しております。

（注５）分配金の計算過程は以下の通りです。

	当期
(a) 費用控除後の配当等収益	47,680,996円
(b) 費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益	1,445,271,349円
(c) 収益調整金	3,815,847,970円
(d) 分配準備積立金	2,375,196,954円
(e) 分配可能額(a＋b＋c＋d)	7,683,997,269円
１万口当たり分配可能額	10,354.00円
(f) 分配金額	0円
１万口当たり分配金額(税引前)	0円

＜お知らせ＞

●2025年11月19日付で追加信託の限度額を変更するため、当該ファンドの投資信託約款に所要の整備を行いました。

●一般社団法人資産運用業協会設立準備法人を吸収合併存続法人、一般社団法人日本投資顧問業協会と一般社団法人投資信託協会を吸収合併消滅法人として2026年４月１日付で合併し、「一般社団法人資産運用業協会」に名称を変更することとなったため、投資信託約款に所要の変更を行いました。

≪フィデリティ・グロース・オポチュニティ・ファンド　Bコース（為替ヘッジなし）≫

■１万口（元本10,000円）当たりの費用明細

項目	第4期 2025年8月21日～2026年8月20日		項目の概要
	金額	比率	
(a)信託報酬	433円	1.644%	(a)信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は26,358円です。
（投信会社）	(214)	(0.811)	委託した資金の運用の対価
（販売会社）	(214)	(0.811)	購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理及び事務手続き等の対価
（受託会社）	(6)	(0.022)	運用財産の保管・管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b)売買委託手数料	5	0.019	(b)売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数
（株式）	(5)	(0.019)	
（投資証券）	(0)	(0.000)	売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c)有価証券取引税	－	－	(c)有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d)その他費用	2	0.009	(d)その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
（保管費用）	(2)	(0.006)	保管費用は、有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等のために、海外における保管銀行等に支払う費用。また、信託事務の諸費用等が含まれます。
（監査費用）	(0)	(0.001)	監査費用は、ファンドの監査人等に対する報酬及び費用
（その他）	(1)	(0.002)	その他には、法定書類等（有価証券届出書、目論見書、運用報告書等）の作成、印刷、提出等に係る費用や法律顧問、税務顧問に対する報酬及び費用等が含まれます。
合計	441	1.672	

（注1）期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税及びその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

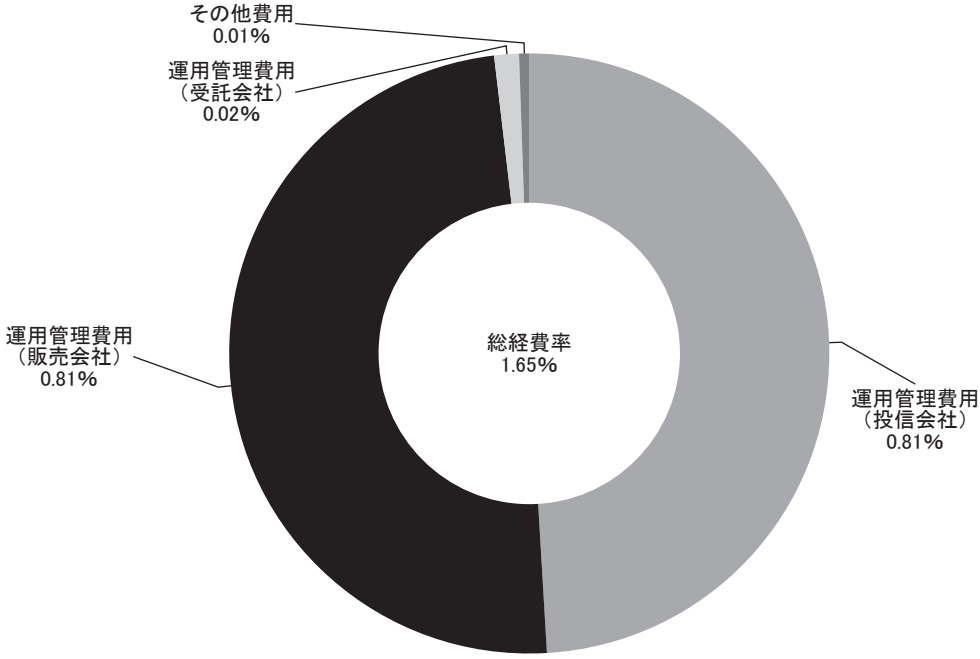
（注2）「金額」欄は、各項目毎に円未満を四捨五入しています。

（注3）「比率」欄は、1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

（参考情報）

●総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（１口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.65%です。



（注1）1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
（注2）各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。
（注3）その他費用には、保管費用、監査費用以外に法定書類等（有価証券届出書、目論見書、運用報告書等）の作成、印刷、提出等に係る費用や法律顧問、税務顧問に対する報酬及び費用等が含まれます。
（注4）各比率は、年率換算した値です。
（注5）上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■親投資信託受益証券の設定、解約状況（2025年８月21日から2026年８月20日まで）

	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
	千口	千円	千口	千円
フィデリティ・グロース・オポチュニティ・マザーファンド	99,529,081	269,118,345	5,839,999	16,852,642

（注）金額の単位未満は切捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期
	フィデリティ・グロース・オポチュニティ・マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	2,941,111,650千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	1,248,660,858千円
(c) 売買高比率(a)／(b)	2.35

（注１）売買高比率は小数点以下２位未満切捨て。
（注２）期中の株式売買金額には、増資、配当株式等は含まれておりません。なお、単位未満は切捨て。
（注３）期中の平均組入株式時価総額は、月末に残高がない月数を除いた単純平均とし、単位未満は切捨て。
（注４）外貨建株式の邦貨換算は、期中の株式売買金額、期中の平均組入株式時価総額とも各月末(決算日の属する月については決算日)の仲値で換算した邦貨金額の合計です。

■利害関係人との取引状況等（2025年８月21日から2026年８月20日まで）

期中における当ファンドに係る利害関係人との取引はありません。

（注）利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第１項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細（2026年８月20日現在）

●親投資信託残高

種類	期首(前期末)	当期末	
	口数	口数	評価額
	千口	千口	千円
フィデリティ・グロース・オポチュニティ・マザーファンド	96,421,245	190,110,327	577,897,373

（注）評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成（2026年８月20日現在）

項目	当期末	
	評価額	比率
	千円	%
フィデリティ・グロース・オポチュニティ・マザーファンド	577,897,373	99.1
コール・ローン等、その他	5,130,579	0.9
投資信託財産総額	583,027,953	100.0

（注１）外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。
なお、８月20日における邦貨換算レートは１アメリカ・ドル＝158.48円です。
（注２）フィデリティ・グロース・オポチュニティ・マザーファンドにおいて、当期末における外貨建資産(1,891,796,489千円)の投資信託財産総額(1,901,555,439千円)に対する比率は、99.5%です。
（注３）評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

（2026年８月20日現在）

項目	当期末
	円
(A) 資産	583,027,953,097
コール・ローン等	883,690,834
フィデリティ・グロース・オポチュニティ・マザーファンド(評価額)	577,897,373,692
未収入金	4,246,888,571
(B) 負債	5,085,253,057
未払解約金	883,690,834
未払信託報酬	4,195,873,427
その他未払費用	5,688,796
(C) 純資産総額(A－B)	577,942,700,040
元本	200,489,812,010
次期繰越損益金	377,452,888,030
(D) 受益権総口数	200,489,812,010口
１万口当り基準価額(C／D)	28,827円

（注１）当期における期首元本額100,065,779,630円、期中追加設定元本額140,126,486,413円、期中一部解約元本額39,702,454,033円です。

（注２）上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の６第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

■損益の状況

当期　自2025年８月21日　至2026年８月20日

項目	当期
	円
(A) 有価証券売買損益	85,997,282,841
売買益	96,921,399,511
売買損	△10,924,116,670
(B) 信託報酬等	△7,110,184,066
(C) 当期損益金(A＋B)	78,887,098,775
(D) 前期繰越損益金	25,942,031,645
(E) 追加信託差損益金	272,623,757,610
(配当等相当額)	(80,234,202,767)
(売買損益相当額)	(192,389,554,843)
(F) 合計(C＋D＋E)	377,452,888,030
次期繰越損益金(F)	377,452,888,030
追加信託差損益金	272,623,757,610
(配当等相当額)	(80,305,993,916)
(売買損益相当額)	(192,317,763,694)
分配準備積立金	104,829,130,420

（注１）**(A)有価証券売買損益**は期末の評価換えによるものを含みます。

（注２）**(B)信託報酬等**には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

（注３）**(E)追加信託差損益金**とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

（注４）信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するために要する費用として、純資産総額に対して年0.31%以内の率を乗じて得た額を委託者報酬の中から支弁しております。

（注５）分配金の計算過程は以下の通りです。

	当期
(a) 費用控除後の配当等収益	1,542,515,826円
(b) 費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益	77,344,582,949円
(c) 収益調整金	272,623,757,610円
(d) 分配準備積立金	25,942,031,645円
(e) 分配可能額(a＋b＋c＋d)	377,452,888,030円
１万口当たり分配可能額	18,826.54円
(f) 分配金額	0円
１万口当たり分配金額(税引前)	0円

＜お知らせ＞

●2025年11月19日付で追加信託の限度額を変更するため、当該ファンドの投資信託約款に所要の整備を行いました。

●一般社団法人資産運用業協会設立準備法人を吸収合併存続法人、一般社団法人日本投資顧問業協会と一般社団法人投資信託協会を吸収合併消滅法人として2026年４月１日付で合併し、「一般社団法人資産運用業協会」に名称を変更することとなったため、投資信託約款に所要の変更を行いました。

フィデリティ・グロース・オポチュニティ・マザーファンド
運　用　報　告　書

《第４期》

決算日　2026年８月20日

（計算期間：2025年８月21日から2026年８月20日まで）

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

運　用　方　針	●主として世界(除く日本)の金融商品取引所に上場(これに準ずるものを含みます。)されている企業の株式に投資を行ないます。 ●株式への投資は、高位を維持することを基本とします。 ●FIAM LLCに、運用の指図に関する権限を委託します。
主要運用対象	世界(除く日本)の金融商品取引所に上場(これに準ずるものを含みます。)されている株式を主要な投資対象とします。
組　入　制　限	株式への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。

■設定以来の運用実績

決算期	基準価額		株式組入比率等	株式先物比率	投資証券組入比率	純資産総額
		期中騰落率				
（設定日）	円	%	%	%	%	百万円
2023年３月29日	10,000	－	－	－	－	988
１期（2023年８月21日）	12,615	26.2	99.4	－	－	17,288
２期（2024年８月20日）	18,329	45.3	99.8	－	－	133,427
３期（2025年８月20日）	23,725	29.4	99.6	－	0.3	609,896
４期（2026年８月20日）	30,398	28.1	98.1	－	－	1,848,776

※当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数がないためベンチマークは設定しておりません。
（注１）設定日の基準価額は当初設定価額を、純資産総額は当初設定元本を記載しています。
（注２）新株予約権証券の組入がある場合には、「株式組入比率等」に含みます。
（注３）株式先物比率＝買建比率－売建比率

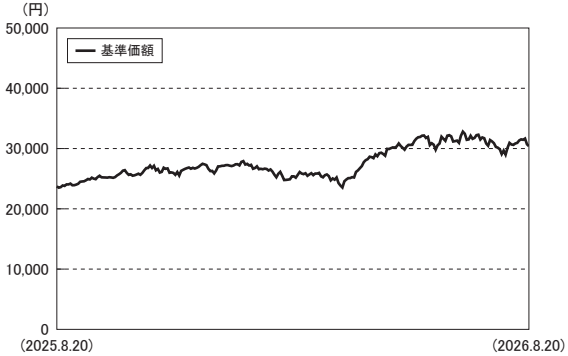
■当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		株式組入比率等	株式先物比率	投資証券組入比率
		騰落率			
（期　首）	円	%	%	%	%
2025年８月20日	23,725	－	99.6	－	0.3
８月末	24,182	1.9	98.6	－	0.3
９月末	25,242	6.4	97.3	－	0.1
10月末	26,776	12.9	98.0	－	0.1
11月末	26,753	12.8	96.5	－	0.1
12月末	27,155	14.5	97.0	－	0.1
2026年１月末	26,610	12.2	97.7	－	0.1
２月末	25,854	9.0	98.4	－	－
３月末	23,538	△0.8	99.1	－	－
４月末	29,093	22.6	97.6	－	－
５月末	31,872	34.3	97.8	－	－
６月末	32,119	35.4	97.7	－	－
７月末	29,668	25.0	97.5	－	－
（期　末）					
2026年８月20日	30,398	28.1	98.1	－	－

（注）騰落率は期首比です。

■運用経過の説明

●基準価額の推移



●基準価額の主な変動要因

当期の当ファンドの騰落率は、＋28.1％でした。

＜プラス要因＞

株式相場が上昇したこと。

米ドル／円相場が円安・米ドル高となったこと。

＜マイナス要因＞

特になし。

●投資環境

期初から10月末にかけては、インフレや景気減速への懸念が意識されたものの、米連邦準備制度理事会（ＦＲＢ）による利下げや企業業績の堅調な推移を背景に、株式市場は上昇しました。ＡＩ関連需要の拡大や企業間提携、生成ＡＩを巡る積極的な投資計画なども相場を支え、特に大型成長株やテクノロジー関連銘柄が市場をけん引しました。11月から12月にかけては、ＡＩ関連企業による巨額投資の回収可能性に対する懸念から一時的に軟調な局面も見られましたが、連邦政府閉鎖の収束や追加利下げ期待の高まりが下支えとなり、底堅く推移しました。2026年１月は、堅調な景気や企業業績を背景に上昇しましたが、２月から３月にかけては、関税政策を巡る不透明感や中東情勢の悪化に伴う原油高、インフレ再燃への警戒感を背景に下落しました。特に、イラン情勢を巡る地政学リスクの高まりが投資家心理を悪化させ、市場の重石となりました。その後４月から５月にかけては、米国とイランの停戦合意による地政学リスクの後退に加え、半導体やデータストレージ企業を中心とした好決算、ＡＩインフラ投資拡大への期待などを背景に大きく上昇しました。６月から７月にかけては、半導体を中心とするＡＩ関連銘柄の急上昇が一服し、米国株式は軟調に推移しました。年初来相場をけん引してきた半導体やメモリー関連株は、中国系企業の台頭やＡＩ投資の収益性に対する懸念が重石となったほか、利益確定売りの動きなどから下落しました。一方で、好決算を発表したソフトウェア関連株には買いが集まるなど、テクノロジー関連銘柄の中でも明暗が分かれました。８月から期末にかけては、ＡＩの活用で成長が期待される企業や好決算を発表したソフトウェア関連銘柄には買いが集まりました。一方で、中東情勢の緊迫化や長期金利の上昇は相場全体の重石となりました。その結果、主要株価指数は上昇したものの、セクター間や銘柄間でパフォーマンス格差がみられる展開となりました。

●ポートフォリオ

当ファンドは、主として世界(除く日本)の金融商品取引所に上場(これに準ずるものを含みます。)されている企業の株式に投資を行い、投資信託財産の成長を図ることを目的として運用を行います。企業の成長性や業績に対する株価の割安度に着目し、運用成果の向上を目指します。個別銘柄選択にあたっては、世界の主要拠点のアナリストによる徹底的な企業分析や直接面談による調査を活かした「ボトム・アップ・アプローチ」により、魅力的な投資機会の発掘に注力します。

当期において、当ファンドは上記方針に沿った運用を行いました。なお、当ファンドにおける組入上位10業種の比率は以下の通りとなりました。

組入上位10業種

前期末

	業種	比率
1	メディア・娯楽	21.6%
2	半導体・半導体製造装置	20.2
3	ソフトウェア・サービス	14.8
4	一般消費財・サービス流通・小売り	11.4
5	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	8.2
6	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	3.7
7	金融サービス	3.7
8	資本財	3.6
9	電気通信サービス	2.3
10	公益事業	2.2

当期末

	業種	比率
1	半導体・半導体製造装置	29.0%
2	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	16.8
3	メディア・娯楽	15.8
4	ソフトウェア・サービス	10.6
5	一般消費財・サービス流通・小売り	8.5
6	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	5.5
7	資本財	2.7
8	金融サービス	2.4
9	電気通信サービス	2.2
10	運輸	1.4

(注)「比率」欄は、純資産総額に対する割合です。

■今後の運用方針

世界のマクロ経済では、地政学リスクやインフレ圧力への警戒感が続く中、ＡＩ関連を中心とした投資需要は引き続き堅調です。そのような環境下で、株式市場ではＡＩ関連銘柄を中心に利益確定売りや選別的な動きが見られる一方、企業業績は総じて底堅く推移しており、市場全体を支える要因となっています。今後もＡＩ関連投資がどの程度業績やキャッシュフローの成長につながるかという点が、個別企業の評価を左右する重要なポイントになると考えます。また、ＡＩの浸透による既存のビジネスモデルへの影響には不透明感が残る状況です。こうした不透明感のある環境においても、経験と実行力のある経営陣、強固な財務基盤、優れたビジネスモデルを備える企業は、環境変化に適応して高い成長を遂げると期待できます。引き続き個別銘柄の調査分析を徹底することで、成長力の高い企業を選別し、長期的な運用成果の達成を目指します。

■１万口（元本10,000円）当たりの費用明細

（2025年8月21日～2026年8月20日）

項目	金額
(a)売買委託手数料	5円
（株式）	(5)
（投資証券）	(0)
(b)有価証券取引税	―
(c)その他費用	2
（保管費用）	(2)
合計	7

(注) 費用明細の項目の概要および注記については、前述の「１万口(元本10,000円)当たりの費用明細」をご参照ください。

■売買及び取引の状況（2025年８月21日から2026年８月20日まで）

(1) 株　式

	買付		売付	
	株数	金額	株数	金額
外国	百株		百株	
		千アメリカ・ドル		千アメリカ・ドル
アメリカ	640,041.36 (39,939.89)	12,246,506 (－)	397,505.15	6,275,967
ユーロ		千ユーロ		千ユーロ
ドイツ	1,549.13 (－)	33,243 (－)	2,708.69	46,773

（注１）金額は受渡し代金。
（注２）（ ）内は増資割当、株式転換・合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。
（注３）金額の単位未満は切捨て。

(2) 投資信託受益証券、投資証券

	買付		売付	
	単位数又は口数	金額	単位数又は口数	金額
外国	千口		千口	
（アメリカ）		千アメリカ・ドル		千アメリカ・ドル
AMERICAN TOWER CORP	－	－	63.101	12,253
	(－)	(－)	(－)	(－)
WELLTOWER INC	29.969	5,059	29.969	5,752
	(－)	(－)	(－)	(－)

（注１）金額は受渡し代金。
（注２）買付（ ）内は分割割当、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。
（注３）売付（ ）内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
（注４）金額の単位未満は切捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期
(a) 期中の株式売買金額	2,941,111,650千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	1,248,660,858千円
(c) 売買高比率(a)／(b)	2.35

(注1) 売買高比率は小数点以下2位未満切捨て。
(注2) 期中の株式売買金額には、増資、配当株式等は含まれておりません。なお、単位未満は切捨て。
(注3) 期中の平均組入株式時価総額は、月末に残高がない月数を除いた単純平均とし、単位未満は切捨て。
(注4) 外貨建株式の邦貨換算は、期中の株式売買金額、期中の平均組入株式時価総額とも各月末(決算日の属する月については決算日)の仲値で換算した邦貨金額の合計です。

■利害関係人との取引状況等 (2025年8月21日から2026年8月20日まで)

期中における当ファンドに係る利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細 (2026年8月20日現在)

(1) 外国株式

上場、登録株式

銘柄	期首(前期末)	当期末			業種等
	株数	株数	評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ・・・NASDAQ)	百株	百株	千アメリカ・ドル	千円	
ADVANCED MICRO DEVICES INC	5,024.82	6,781.87	316,319	50,130,390	半導体・半導体製造装置
APPLE INC	9,798.99	20,652.39	654,329	103,698,166	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
CADENCE DESIGN SYSTEMS INC	—	173.9	5,477	868,074	ソフトウェア・サービス
INTEL CORP	—	10,489.81	97,345	15,427,304	半導体・半導体製造装置
LAM RESEARCH CORP	—	1,499.73	46,067	7,300,730	半導体・半導体製造装置
MICROSOFT CORP	7,387.12	18,494.03	895,684	141,948,058	ソフトウェア・サービス
MICRON TECHNOLOGY INC	—	4,755.9	445,677	70,631,012	半導体・半導体製造装置
STARBUCKS CORP	2,048.4	—	—	—	消費者サービス
WESTERN DIGITAL CORP	—	5,487.16	253,556	40,183,582	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
COHERENT CORP	—	1,451.01	41,712	6,610,546	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
AMAZON COM INC	14,948.15	22,646.62	602,037	95,410,941	一般消費財・サービス流通・小売り
NVIDIA CORP	21,477.76	51,518.45	1,120,835	177,629,993	半導体・半導体製造装置
COSTCO WHOLESALE CORP	242.29	—	—	—	生活必需品流通・小売り
FLEX LTD	15,945.82	20,561.88	232,410	36,832,484	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
ILLUMINA INC	—	62.23	1,275	202,175	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
NETFLIX INC	648.52	—	—	—	メディア・娯楽
AXON ENTERPRISE INC	296.41	1,355.21	87,508	13,868,366	資本財
ALNYLAM PHARMACEUTICALS INC	495.51	1,702.62	41,307	6,546,375	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
UNITED AIRLINES HOLDINGS INC	3,084.36	7,376.34	85,403	13,534,709	運輸

銘柄	期首(前期末)	当期末			業種等
	株数	株数	評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
	百株	百株	千アメリカ・ドル	千円	
TESLA INC	206.57	829.88	29,138	4,617,908	自動車・自動車部品
PALO ALTO NETWORKS INC	－	217.33	7,818	1,239,101	ソフトウェア・サービス
INSMED INC	531.25	6,114.78	79,895	12,661,872	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
CYTOKINETICS INC	2,982.46	－	－	－	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ZILLOW GROUP INC CL C	1,855.86	－	－	－	不動産管理・開発
ALPHABET INC CL C	9,460.68	22,011.13	752,120	119,196,027	メディア・娯楽
ALPHABET INC CL A	2,147.15	8,857.47	305,334	48,389,444	メディア・娯楽
ATLASSIAN CORP PLC CLS A	－	809.23	14,099	2,234,443	ソフトウェア・サービス
SHOPIFY INC CL A (US)	－	3,625.21	53,138	8,421,362	ソフトウェア・サービス
LUMENTUM HOLDINGS INC	－	456.05	37,742	5,981,462	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
ARGENX SE SPONSORED ADR	321.32	439.31	45,374	7,190,962	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ROKU INC CLASS A	11,910.02	－	－	－	メディア・娯楽
MONGODB INC CL A	－	859.45	37,861	6,000,266	ソフトウェア・サービス
BROADCOM INC	7,031.12	7,626.38	276,441	43,810,373	半導体・半導体製造装置
VIKING THERAPEUTICS INC	1,695.31	3,868.31	13,918	2,205,753	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
GUARDANT HEALTH INC	－	144.96	2,367	375,245	ヘルスケア機器・サービス
FOX CORP CL A	－	10,877.08	73,920	11,714,942	メディア・娯楽
DATADOG INC CL A	1,516.41	495.57	11,572	1,834,017	ソフトウェア・サービス
REVOLUTION MEDICINES INC	－	60.81	1,305	206,871	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
VAXCYTE INC	2,456.22	5,260.19	33,297	5,276,908	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
AFFIRM HOLDINGS INC	2,578.71	6,557.5	50,709	8,036,385	金融サービス
MARVELL TECHNOLOGY INC	3,216.82	－	－	－	半導体・半導体製造装置
RIVIAN AUTOMOTIVE INC	4.85	－	－	－	自動車・自動車部品
CONSTELLATION ENERGY CORP	656.3	－	－	－	公益事業
APPLOVIN CORP	1,484.53	6,133.4	190,619	30,209,447	メディア・娯楽
NUVALENT INC-A	454.09	－	－	－	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
STRUCTURE THERAPEUTICS INC ADR	1,447.21	2,675.64	14,483	2,295,303	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ARM HOLDINGS LTD	－	0.15	3	592	半導体・半導体製造装置
CREDO TECHNOLOGY GROUP HOL LTD	－	2,904.74	68,209	10,809,778	半導体・半導体製造装置
ASTERA LABS INC	412.96	2,514.44	72,672	11,517,113	半導体・半導体製造装置
SANDISK CORPORATION	－	563.67	88,432	14,014,781	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
SOLENO THERAPEUTICS INC	517	－	－	－	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
SPYRE THERAPEUTICS INC	－	139.66	1,521	241,076	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
COREWEAVE INC	792.45	－	－	－	ソフトウェア・サービス
CEREBRAS SYSTEMS INC A	－	16,057.44	346,342	54,888,426	半導体・半導体製造装置
SPACE EXPLORATION TECH CORP A	－	18,764.16	262,041	41,528,336	電気通信サービス
SK HYNIX INC ADR	－	1,126.94	17,598	2,788,977	半導体・半導体製造装置
BUILDERS FIRSTSOURCE	5,717.48	－	－	－	資本財

銘柄	期首(前期末)	当期末			業種等
	株数	株数	評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
	百株	百株	千アメリカ・ドル	千円	
META PLATFORMS INC CL A	4,591.54	9,356.48	510,891	80,966,144	メディア・娯楽
NATERA INC	－	75.81	2,464	390,551	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
O'REILLY AUTOMOTIVE INC	3,212.15	－	－	－	一般消費財・サービス流通・小売り
SEAGATE TECHN HOLDINGS PLC	－	2,215.54	184,456	29,232,745	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
(アメリカ・・・ニューヨーク証券取引所)					
BOSTON SCIENTIFIC CORP	3,970.6	－	－	－	ヘルスケア機器・サービス
CATERPILLAR INC	－	634.62	51,794	8,208,394	資本財
COCA COLA CO	5,341.51	－	－	－	食品・飲料・タバコ
CORNING INC	－	4,852.06	73,974	11,723,479	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
GENERAL AEROSPACE	385.12	938.23	33,422	5,296,808	資本財
INTL BUS MACH CORP	1,218.59	－	－	－	ソフトウェア・サービス
ELI LILLY & CO	1,013.11	3,164.47	405,159	64,209,717	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
LOWES COS INC	1,458.16	－	－	－	一般消費財・サービス流通・小売り
NOKIA CORP SPON ADR	－	32,046.88	32,463	5,144,813	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
ORACLE CORP	878.98	－	－	－	ソフトウェア・サービス
PG&E CORP	5,486.15	－	－	－	公益事業
PROGRESSIVE CORP OHIO	1,180.72	－	－	－	保険
YUM BRANDS INC	84.96	－	－	－	消費者サービス
TAIWAN SEMIC MFG CO LTD SP ADR	5,734.68	14,039.94	578,571	91,692,072	半導体・半導体製造装置
MCKESSON CORP	18.91	4.57	390	61,830	ヘルスケア機器・サービス
ARTHUR J GALLAGHAR AND CO	579.21	－	－	－	保険
EXXON MOBIL CORP	151.56	－	－	－	エネルギー
NRG ENERGY INC	2,329.67	11,691.79	140,979	22,342,447	公益事業
AMPHENOL CORPORATION CLASS A	－	1,486.36	23,193	3,675,652	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
AT&T INC	6,965.34	－	－	－	電気通信サービス
COMFORT SYSTEMS USA INC	115.79	189.14	32,079	5,083,924	資本財
CIENA CORP	－	1,616.89	64,589	10,236,208	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
DELTA AIR INC	5,086.13	9,676.57	80,596	12,772,878	運輸
BANK OF NEW YORK MELLON CORP	－	75.64	1,208	191,511	金融サービス
VISA INC CL A	3,108.48	6,315.47	230,855	36,586,009	金融サービス
SERVICENOW INC	197.41	－	－	－	ソフトウェア・サービス
T-MOBILE US INC	2,959.04	－	－	－	電気通信サービス
HILTON WORLDWIDE HOLDINGS INC	522.45	1,157.71	38,752	6,141,421	消費者サービス
TWILIO INC CLASS A	－	325.25	7,216	1,143,642	ソフトウェア・サービス
FABRINET	－	533.12	24,232	3,840,441	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
SEA LTD ADR	3,015.75	10,551.56	125,669	19,916,035	一般消費財・サービス流通・小売り
VISTRA CORP	1,345.48	1,584.13	22,605	3,582,525	公益事業
SPOTIFY TECHNOLOGY SA	7.35	7.35	392	62,128	メディア・娯楽

銘柄		期首(前期末)	当期末			業種等
		株数	株数	評価額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
		百株	百株	千アメリカ・ドル	千円	
DELL TECHNOLOGIES INC CL C		—	2,326.85	101,811	16,135,058	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
UBER TECHNOLOGIES INC		1,976.32	—	—	—	運輸
CLOUDFLARE INC		—	1,615.86	47,163	7,474,506	ソフトウェア・サービス
CARVANA CO CL A		1,737.73	36,830.49	259,433	41,115,095	一般消費財・サービス流通・小売り
SNOWFLAKE INC		—	494.31	16,065	2,546,071	ソフトウェア・サービス
PALANTIR TECHNOLOGIES INC		2,608.39	7,705.14	134,986	21,392,636	ソフトウェア・サービス
ROBLOX CORP		3,402.35	2,180.28	8,435	1,336,858	メディア・娯楽
APOLLO GLOBAL MANAGEMENT INC		2,095.15	—	—	—	金融サービス
REDDIT INC A		1,466.09	—	—	—	メディア・娯楽
GE VERNOVA LLC		61.53	353.21	34,878	5,527,477	資本財
CELESTICA INC SUB VTG		1,743.38	2,620.53	78,972	12,515,528	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
ARISTA NETWORKS INC		—	3,881.06	72,362	11,467,987	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
CIRCLE INTERNET GROUP INC		50	—	—	—	ソフトウェア・サービス
FIGMA INC-CL A		94	—	—	—	ソフトウェア・サービス
BETA TECHNOLOGIES INC		—	181.65	479	76,000	資本財
EXXONMOBIL HOLDINGS CORP		—	910.89	15,008	2,378,584	エネルギー
PHILIP MORRIS INTL INC		72.78	6,346.93	120,547	19,104,326	食品・飲料・タバコ
TRANSDIGM GROUP INC		51.26	—	—	—	資本財
BJS WHSL CLUB HLDGS INC		2,926.16	—	—	—	生活必需品流通・小売り
SAMSARA INC		1,670.9	—	—	—	ソフトウェア・サービス
(アメリカ・・・OTC)						
ROLLS ROYCE HOLDINGS SPONS ADR		12,627.33	33,826.42	69,580	11,027,188	資本財
小計	株数、金額	234,337.13	516,813.23	11,440,615	1,813,108,801	
	銘柄数<比率>	77銘柄	80銘柄	—	<98.1%>	
ユーロ(ドイツ・・・XETRA)		百株	百株	千ユーロ	千円	
SAP SE		1,159.56	—	—	—	ソフトウェア・サービス
小計	株数、金額	1,159.56	—	—	—	
	銘柄数<比率>	1銘柄	—	—	<—>	
合計	株数、金額	235,496.69	516,813.23	—	1,813,108,801	
	銘柄数<比率>	78銘柄	80銘柄	—	<98.1%>	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。
(注2) < >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。
(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 外国投資信託受益証券、投資証券

銘柄		期首(前期末)	当期末		
		単位数又は口数	単位数又は口数	評価額	
				外貨建金額	邦貨換算金額
(アメリカ)		千口	千口	千アメリカ・ドル	千円
AMERICAN TOWER CORP		63.101	－	－	－
小計	口数、金額	63.101	－	－	－
	銘柄数〈比率〉	1	－	－	〈－〉
合計	口数、金額	63.101	－	－	－
	銘柄数〈比率〉	1	－	－	〈－〉

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。
(注2) 〈 〉内は、純資産総額に対する各国別投資信託受益証券、投資証券評価額の比率。
(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

(2026年８月20日現在)

項目	当期末	
	評価額	比率
	千円	%
株式	1,813,108,802	95.3
コール・ローン等、その他	88,446,637	4.7
投資信託財産総額	1,901,555,439	100.0

(注1) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。
なお、８月20日における邦貨換算レートは、１アメリカ・ドル＝158.48円です。
(注2) 当期末における外貨建資産(1,891,796,489千円)の投資信託財産総額(1,901,555,439千円)に対する比率は、99.5%です。
(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

（2026年８月20日現在）

項目	当期末
	円
(A) 資産	1,959,088,453,546
コール・ローン等	86,133,367,866
株式(評価額)	1,813,108,802,000
未収入金	59,649,025,719
未収配当金	197,257,961
(B) 負債	110,312,171,204
未払金	59,809,582,472
未払解約金	50,502,588,732
(C) 純資産総額(A－B)	1,848,776,282,342
元本	608,199,460,540
次期繰越損益金	1,240,576,821,802
(D) 受益権総口数	608,199,460,540口
１万口当り基準価額(C／D)	30,398円

（注１）当ファンドの期首元本額、期中追加設定元本額、期中一部解約元本額は以下の通りです。
期首元本額　257,072,160,217円
期中追加設定元本額　477,707,533,786円
期中一部解約元本額　126,580,233,463円

（注２）当ファンドの当期末元本額の内訳は以下の通りです。
フィデリティ・グロース・オポチュニティ・ファンド　Aコース（為替ヘッジあり）　4,843,947,592円
フィデリティ・グロース・オポチュニティ・ファンド　Bコース（為替ヘッジなし）　190,110,327,552円
フィデリティ・グロース・オポチュニティ・ファンド　Cコース（毎月決算・予想分配金提示型・為替ヘッジあり）　1,949,095,815円
フィデリティ・グロース・オポチュニティ・ファンド　Dコース（毎月決算・予想分配金提示型・為替ヘッジなし）　410,797,330,021円
フィデリティ・グロース・オポチュニティ・ファンド（適格機関投資家専用）　498,759,560円

（注３）上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の６第10号に規定する額（元本の欠損）となります。

■損益の状況

当期　自2025年８月21日　至2026年８月20日

項目	当期
	円
(A) 配当等収益	5,064,395,412
受取配当金	4,421,843,477
受取利息	621,084,140
その他収益金	21,467,795
(B) 有価証券売買損益	279,242,816,427
売買益	431,151,816,990
売買損	△151,909,000,563
(C) 信託報酬等	△76,110,584
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	284,231,101,255
(E) 前期繰越損益金	352,824,456,779
(F) 解約差損益金	△233,555,593,923
(G) 追加信託差損益金	837,076,857,691
(H) 合計(D＋E＋F＋G)	1,240,576,821,802
次期繰越損益金(H)	1,240,576,821,802

（注１）(B)**有価証券売買損益**は期末の評価換えによるものを含みます。
（注２）(C)**信託報酬等**には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
（注３）(F)**解約差損益金**とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。
（注４）(G)**追加信託差損益金**とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

＜お知らせ＞

●2025年11月19日付で追加信託の限度額を変更するため、当該ファンドの投資信託約款に所要の整備を行いました。

●一般社団法人資産運用業協会設立準備法人を吸収合併存続法人、一般社団法人日本投資顧問業協会と一般社団法人投資信託協会を吸収合併消滅法人として2026年４月１日付で合併し、「一般社団法人資産運用業協会」に名称を変更することとなったため、投資信託約款に所要の変更を行いました。